

6月定例会号

No.57

令和4年【2022】
8月7日発行(年4回発行)

主な記事

- 2~3面 令和4年6月定例会の概要
- 4~5面 県議会議員紹介
- 6~7面 県議会のしくみ/各委員会の紹介
- 8面 議会活動の紹介/
県議会からのお知らせ

わかやま 県議会だより

WAKAYAMA PREFECTURAL ASSEMBLY

クイズ&プレゼント

正解者の中から抽選で「図書カード」を
10名様にプレゼント!!

Q:和歌山県では、観光産業にとって追い風となるビッグイベントが開催される、令和5年から令和7年の期間を「〇〇〇〇〇〇イヤー」と位置付けています。
〇〇〇〇〇〇に入る言葉は何でしょう。

ヒント:2~3面を読んでね。

応募方法:8面をご覧ください。



おざき ようじ
尾崎 要二 議長

いわた ひろひこ
岩田 弘彦 副議長

第50回和歌山県年齢別選手権水泳競技大会(秋葉山公園県民水泳場にて)

新しく議長、副議長に就任した
お二人にお話を伺いました。



岩田 弘彦 副議長
コロナ禍でたまりにたまっている観光需要を、本県で受け入れできる仕掛けが必要です。

「ポストコロナ」時代に向けた新たな動きをどのようにお考えですか。

尾崎 議長
コロナ禍では県民の皆さんに大変なご苦労をおかけしています。これからは反転攻勢の意味で前を向き、誇れるふるさとを売り出し、様々な好循環をもたらす施策を行っていきたいと考えています。また、コロナ禍を経験し、ワーケーションなど都市部から地方への人の流れも生まれているので、その方々の受入れ体制や所得を上げて、地域の定住につながるような政策を議会からも提案しながら県当局と共に取り組みます。

このたび県議会副議長を拝命し大変光栄であり、感謝いたしますとともに、責任の重さを痛感しています。コロナ禍により、過密都市のリスクは広く認識され、リモートワークや地方への移住定住について関心が高まっています。今こそ、県内の雇用を確保するとともに、若者の定住や本県への移住を推進するときだと思います。そのためにも、本県の自然・文化・スポーツなどに親しみ、楽しく子育てができる環境をつくつていいくことが重要と考えています。

岩田 弘彦 副議長
このたび県議会副議長を拝命し大変光栄であり、感謝いたしますとともに、責任の重さを痛感しています。コロナ禍により、過密都市のリスクは広く認識され、リモートワークや地方への移住定住について関心が高まっています。今こそ、県内の雇用を確保するとともに、若者の定住や本県への移住を推進するときだと思います。そのためにも、本県の自然・文化・スポーツなどに親しみ、楽しく子育てができる環境をつくつていいくことが重要と考えています。

議長、副議長に就任した今のお気持ちと特に力を入れている活動テーマをお聞かせください。

尾崎 要一 議長
平成15年以来2度目の県議会議長を仰せつかりました。これまで議員として多くのことを学んできましたが、改めて身が引き締まる思いです。和歌山県が抱える人口減少や雇用確保などの課題の解決に向けて、県民さんの期待に応えられるような議会運営を行ってまいります。現在、全国みんな生産県議会議員対策協議会会長や和歌山県議会農業遺産推進協議会会長として農業振興も務めており、スポーツの振興にも懸命に取り組んでいます。同時に和歌山県議会スポーツ振興議員連盟会長と和歌山県水泳連盟会長も務めており、スポーツの振興にも懸命に取り組んでいます。

議会議長を仰せつかりました。これまで議員として多くのことを学んできましたが、改めて身が引き締まる思いです。和歌山県が抱える人口減少や雇用確保などの課題の解決に向けて、県民さんの期待に応えられるような議会運営を行ってまいります。現在、全国みんな生産県議会議員対策協議会会長や和歌山県議会農業遺産推進協議会会長として農業振興も務めており、スポーツの振興にも懸命に取り組んでいます。同時に和歌山県議会スポーツ振興議員連盟会長と和歌山県水泳連盟会長も務めており、スポーツの振興にも懸命に取り組んでいます。

議長、副議長に就任した今のお気持ちと特に力を入れている活動テーマをお聞かせください。

尾崎 要一 議長
平成15年以来2度目の県議会議長を仰せつかりました。これまで議員として多くのことを学んできましたが、改めて身が引き締まる思いです。和歌山県が抱える人口減少や雇用確保などの課題の解決に向けて、県民さんの期待に応えられるような議会運営を行ってまいります。現在、全国みんな生産県議会議員対策協議会会長や和歌山県議会農業遺産推進協議会会長として農業振興も務めており、スポーツの振興にも懸命に取り組んでいます。同時に和歌山県議会スポーツ振興議員連盟会長と和歌山県水泳連盟会長も務めており、スポーツの振興にも懸命に取り組んでいます。

尾崎 議長
県民の命と暮らし、財産を守ることが県政で一番大切です。平成23年には紀伊半島大水害を経験しましたし、東南海・南海地震はいつ発生するか分からず、河川改修や地すべりなどの災害対策や津波対策などを着実に進め、一人の犠牲者も出さないとの思いで今後も強力に取り組まなければなりません。

尾崎 議長
県民の命と暮らし、財産を守ることが県政で一番大切です。平成23年には紀伊半島大水害を経験しましたし、東南海・南海地震はいつ発生するか分からず、河川改修や地すべりなどの災害対策や津波対策などを着実に進め、一人の犠牲者も出さないとの思いで今後も強力に取り組まなければなりません。



尾崎 議長
公正公平な議会運営はもちろんですが、同時に各議員にはなお一段努力をいただき、現場の声、県民の声をよく聞いた上で活発な議論が展開されるよう、県議会の活性化を図っていきたいと考えています。

岩田 弘彦 副議長
一二元代表制として知事も私たち議員も県民から直接選ばれており、お互いに議員の代表として対等な立場で議論とともに、尾崎議長をしっかりと補佐し、円滑で切磋琢磨する議会運営を行っていきます。

岩田 弘彦 副議長
公正公平な議会運営はもちろんですが、同時に各議員にはなお一段努力をいただき、現場の声、県民の声をよく聞いた上で活発な議論が展開されるよう、県議会の活性化を図っていきたいと考えています。